



瑞雲

学校だより

昭島市立瑞雲中学校
校長 山下 久也
令和6年1月11日

年の初めに思う

校長 山下 久也

1月1日に発生した、石川県能登半島地震により犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。改めて学校における防災対策や安全指導について、真摯に取り組んでまいります。

新しい年を迎えました。地域・保護者の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

お正月は鏡餅やおせち料理、初詣など、日本の伝統文化に触れた生徒も多かったことと思います。私の幼いころは祖父母の家に親戚が集まり、兄弟やいとこ達と凧揚げや羽根つきなど、正月ならではの遊びをした思い出があります。今はテレビゲームが主役でしょうか。

かつての子供たちは、単純な作りのおもちゃや、身の回りにある物を使って遊んでいました。遊び方やルールを自分たちで考えて楽しむことがあたりまえでした。やがて時代と共に玩具や遊具は進化し、より扱いやすくや安全なものになりましたが、その分、遊び方はあらかじめ規定され、工夫しなくとも効率的に楽しめるようになりました。

積み木やブロックなどは、子供が自由に形を作って楽しむ知育玩具として発明されましたが、現在のブロック玩具は、設計図どおりに組み立てて遊ぶようになっています。自分で組み立てるという行為は楽しく私も大好きなのですが、学校教育における学びの場面では、「設計図どおりに進める」ことのよさと課題をしっかりと理解しておく必要があると思っています。

教科指導では、生徒にワークシートに記入させながら進めることがありますが、ワークシートは学習の設計図のようなものです。きちんと記入し完成させることも必要ですが、大切なのはその過程で生徒と教師、生徒同士のやりとりにより、理解や発見、そして定着や応用といった学びの深まりがあったかどうかです。すなわち完成に至る過程が一番重要だと考えています。また、最後に生徒自身が振り返りを記入することは、その授業での学びを次にどう生かすかにつながる活動として、本校では積極的に取り入れています。

授業において「設計図どおりに進める」という計画性は必要ですが、そこには「寄り道してもいい」「間違ってもいい」「多様に考えていい」という余裕が必要であり、生徒に想定外の反応やひらめきがあったとしても、それを許容しつつ生かすことができる、楽しく学べる学校でありたいと思っています。

今年もよろしく
お願ひします



生徒の活躍

社会を明るくする運動	優秀賞	2年
	佳作	2年
	奨励賞	2年

税の標語 市長賞 1年



昭島市新春駅伝大会

雲一つない快晴の中、1月7日に昭島市新春駅伝が行われました。瑞雲中学校では、陸上競技部・野球部・サッカー部・男子バスケットボール部・女子バスケットボール部が参加しました。結果は、中学生女子の部で瑞雲 LIONS（女子バスケットボール部）が優勝、瑞雲中陸上部 A が準優勝と素晴らしい結果となりました。女子の部において、本校で陸上競技部以外の部活動が入賞することは初めてになるのではないのでしょうか。特に、優勝をかけた5区走者のラスト数百メートルは白熱した戦いとなりました。ラスト500m程で瑞雲 LIONS が前に飛び出し、30m程差をつけたと思いきや、ラスト200m程で瑞雲中陸上部 A が必死に追い上げ、ゴールタイム差わずか1秒の大激戦となりました。両チームともに『最後まで仲間のために戦う、繋ぐ、絶対勝つ!』と強い意志が見られた胸の熱くなるとても良い試合だったと思います。陸上部顧問としては、目標としていた『女子優勝3連覇、男子入賞2連覇』を逃してしまったことに悔しい気持ちもありますが、それ以上に陸上部全体が心身共に成長したと感ずることが出来た試合を見せてくれて、とても嬉しく感じています。最高のチームに成長してくれました。感動をありがとう!

沿道や会場に駆けつけていただいた保護者の皆様、地域の皆様の応援も選手の力になりました。心より感謝申し上げます。来年度も、瑞雲中学校の生徒の活躍を期待し、顧問として子ども達の頑張りに応えていきたいと思ひます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

新春駅伝大会担当

出産休暇に伴う担任交代等について

朝の欠席等の連絡について

朝の欠席等のご連絡を電話連絡でいただいているところですが、教職員の朝の打ち合わせ時間にお電話いただいた場合にはお取次ぎができない場合がございます。以下の時間を避けてご連絡いただけますと幸いです。ご協力お願い申し上げます。

8:10~8:30頃 (教職員の朝の打ち合わせ等を行っています。)